

危機管理課と

懇談しました

どろんこ

2022年3月17日(木)

665号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 村上はつみ



～11月28日総合防災訓練について～

11月28日に行われた、総合防災訓練に、保育園からはたくさんの方が参加しました。参加された方から、様々な意見ももらったので、危機管理課と懇談をしました。

参加した人からの意見(一部)

〈当日まで〉

- ① 庁内メッセージでの伝達では気づかなかった。連絡をもらうのも時間によっては帰っていることがある。
- ② 勤務時間内で、資料を見るのは時間が取れない。DVDは分かりやすかったが長かった。また、資料のページ数が多く園では印刷できない。(印刷が必要な物は印刷して送って欲しい)
- ③ 班内での連絡が、庁内メールだけなので、いざという時に連絡が取れない。

絡が取れない。

〈班長〉

- ① 事前準備が大変だった。慣れない庁内メールの配信や、それに費やす時間の確保など、把握するのに時間がかかった。
- ② 保育園で勤務していると、日中、班員に連絡を取ったり学校との打ち合わせを行ったり等の業務はとても難しいので、班長は外して欲しい。

〈当日〉

- ① 班長が誰だか分からず、連絡が取れず不安だった。(当日体調が悪くなったときなど、どこに連絡すればいいのか分からなかった)
- ② 避難所運営の人数が少なすぎて、本当に開設出来るのか不安。自分が行けない場合、他の人に迷惑をかけてしまうのではと申し訳なく感じた。
- ③ 夫婦での訓練の参加は出来たが、本震の際行けるかわからない。

保育園職員が班長だった班は、市民からの評価が大変良かったそうです。

保育園での業務の様子(保育中は電話等に出られない事が多い、時差勤務をしている、ポータルを毎日隅々まで見て必要なことを伝える人がいない、業務を離れて別の仕事をする時間が取りにくい等)を伝える事で、本庁との違いを理解してもらえました。

来年度の実施に向け、様々な事を検討している中で、誰もが参加しやすい方法を考えていきたいそうです。

周知の方法、研修日(指定休の日や1日に何人も出るようなやり方)も検討してもらえそうです。

作業着のサイズが合わない場合は、在庫のもので交換できるそうです。



組合では毎年順番にブロック役員さんをお願いしています。今年度は連絡会の司会・受付、研修や全国集会の参加、園内での連絡委員さんのお手伝いをして頂きました。毎年1年間のお礼として、『ちいさいなかま』の年間購読を配布しています。『ちいさいなかま』は保育者や保護者、研究者をはじめ、保育・子育てに関心のあるだれもが、保育のこと、子育てのこと、働くこと、保育制度のことなどを一緒に考える、読み応えのある雑誌です。年間購読した感想をご紹介します。

ちいさいなかま感想

- ・保育のことで勉強になりました。コロナ禍と言うこともあり、そのことを考えながらの保育で難しさもありましたが読んだことで活かせることが多くありました。
- ・コロナ禍で保育する保育士と預ける保護者の思いがどちらもわかってよかった。
- ・全国の保育園でのエピソードやコロナ禍のことなど、小さな冊子の中にためになることがギュッと詰め込まれていて、とても勉強になりました。繰り返し読んだり、読み返したりしながら、大事なことは自分の知識として身につけていきたいと思えます。
- ・コロナ禍で中々悩みを話せなかったり、相談し合う場が減ったりしている中、寄り添ってくれる内容や、ほっとする内容が見られてよかったと思う。学びにもなった。
- ・コロナ禍での保育のあり方、考えなど、自園でも考えて模索していることなので、共感する部分が多かった。また、保護者の声や保育士の声が読むことで自分も安心することにつながった。
- ・保育の中での悩みや保育でこんなことをしている！など色々な話が載っていて、読むのが楽しく、自分の保育へ活かせることもあり学びになりました。中でも、9月号の「子供が必要とするルールとは何か？」は私自身悩んでいたもので学びになりました。どの遊びでも子供と一緒に考え、子供の気づきを拾い、広げていくことが大切だと思いました。
- ・コロナの感染症が流行する中、行事などを中止せざるを得ない状況になったり、時間を短縮して行ったりしてきて、保護者の方は成長が見られず残念と思っているかもしれないが、逆に短時間にまとめられていて、見やすかったなどプラスの意見もあると知り、その大切な意見をもとに今後の行事のあり方を、全体で考えていけると良いと思った。また、1番我慢しているのは子供であるため、今後も子供を第一に考え保育内容を考えていきたい。

2022年度の主な特集テーマ（予定）

- 4月号－園の生活がはじまるよ！
- 5月号－今、懇談会どうしてる？
- 6月号－イヤイヤ、泣き止まない、どうしたらいいの？
- 7月号－他の保育者の顔がわからない…！
- 8月号－生きもののかかわり
- 9月号－園での事故を防ぐために
- 10月号－なぜ、私の言うことを聞かないの？
- 11月号－保育が大変！なのはなぜ？
- 12月号－絵本、楽しんでる？
- 1月号－子どもが病気になったとき
- 2月号－職員同士、話せてる？
- 3月号－もうすぐ卒園・進級

臨時増刊号（予定）

- 8月
コロナ禍でも楽しくあそびたい！
- 1月
子どもの気持ちが満たされる生活を

*どなたでも購読できます！ご希望の方は組合まで！